

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
				取付キット類			注意事項	
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H24/8~R2/4	A03A系 A05A系	オーディオ非装着車 注1	W2D	RD-N002 + KJ-M26D㉑	■—E 注3 ■—E P 注4	2,200円 + 4,950円	注5,6,7	
			2D	KJ-M26D㉑	■—E P 注4	4,950円	注7,8	
		ワイド2D窓口付車	D.OPのワイド2Dナビ付車	W2D	RD-N002 + KJ-M26D㉑	■—E 注3 ■—E P 注4	2,200円 + 4,950円	注5,6,7,9
				2D	KJ-M26D㉑	■—E P 注4	4,950円	注7,8,10
		D.OPの2DINナビ付車	W2D	RD-N002 + KJ-M26D㉑	■—E 注3 ■—E P 注4	2,200円 + 4,950円	注5,6,7,9	
			2D	KK-M05P㉒	■—E 注11	2,750円	注7,12,13	
D.OPの異形ラジオ付車 注2	×	取付不可						

- (注1) 全車標準はオーディオ非装着(ワイド2D窓口付)で、純正ブラケットは装着されていません。
(注2) ディーラーオプションのAM/FMラジオ+CDプレーヤー(ユニークパネルデザイン)付車は、クラスター一体の異形ラジオで取付不可。
(注3) RD-N002はワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)を各種取付キットと組み合わせて取付けるための汎用電源ケーブルです。
(注4) KJ-M26D㉑にはブラケット、窓口左右の隙間を埋めるサイドパネル(L、R)、配線コネクタ(20P)、ネジ類等が同梱されています。
(注5) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)の取付けには、電源ケーブルRD-N002とKJ-M26D㉑の同時購入が必要です。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912 II/RW912等)の場合、RD-N002は不要です。
(注6) KJ-M26D㉑に同梱のサイドパネル、およびディーラーオプションの2DINナビ付車の場合の純正エスカッションは使用しません。
(注7) H28/1以降車に設定されたステアリングオーディオリモコンスイッチ付車の場合は、車両のステアリングスイッチは使用できません(別売のステアリングリモコンアダプター、およびステアリングリモコンケーブルの使用可否は未調査で不明です)。
(注8) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口専用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のサイドパネルは使用しません。
(注9) KJ-M26D㉑に同梱のブラケットを使用して取付けます(取付けに使用していた純正ブラケットは使用しません)。
(注10) KJ-M26D㉑に同梱のブラケットとサイドパネルを使用して取付けます(取付けに使用していた純正ブラケットは使用しません)。
(注11) KK-M05P㉒には配線コネクタ(20P)、パネルスペーサー(窓口周囲の隙間を塞ぐスポンジテープ)等が同梱されています。
(注12) ディーラーオプションの2DINナビ付車は、純正ブラケットとエスカッション(窓口左右の隙間を埋めるパネル)をそのまま使用して取付けます。
(注13) FH-4600/3100等を取付ける場合、純正ブラケットでは商品に同梱のワイド2D窓口専用パネルは使用できません(純正エスカッションは使用可能です)。なお、KJ-M26D㉑を購入して同梱のブラケットで取付ければ、商品に同梱のワイド2D窓口専用パネルが使用可能になります(その場合は、KK-M05P㉒は不要です)。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

■—■	ダイレクト接続コネクタ	HFC	アンテナ変換コネクタ(HFC)
■—E	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)	GT	アンテナ変換コネクタ(GT)
■—C	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)	CE	アンテナ変換コネクタ(CE)
P	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル	⊕	ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

⊕	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRR								注記 B	ユニットタイプ						サテライト	
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S II C1730 II	TS-F1740S II F1740 II	TS-C1630S II C1630 II	TS-F1640S II F1640 II	TS-F1040S II F1040 II	TS-X180		TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH100	TS-STX510 STX510B	
5ドア	標準・増設用SP付/SPなし車	⑬	×	×	×	×	×	×	×										
	D.OPのグレードアップSP付車	⑰	⊙⑬	⊙⑬	⊙⑬	⊙⑬	⊙	⊙	×										
	キット使用	⑳	⊠	⊠	□	□	□	□											
	全車																		
	インナーバッフル	㉑	⊠⑳	⊠⑳	⊠⑳	⊠⑳	⊠⑳	⊠⑳										×	×
	増設用SP付/SPなし車	⑰⑳	×	×	×	×	×	×											
Rドア	キット使用	⑳	⊠	⊠	□	□	□	□											
	D.OPのグレードアップSP付車	⑰	⊙⑬	⊙⑬	⊙⑬	⊙⑬	⊙	⊙											
	Rシェルフ									㉖									

※H24/8~R2/4車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K624（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スピーカー使用）」の取付けが可能です。（注㉗参照）

⑬ メーカー標準装備のスピーカー（フロントドアのみ）、およびディーラーオプションの増設用スピーカーは、回転式のはめ込みタイプのため取付不可。
 ⑰ ディーラーオプションのスピーカーマウント（MZ594774）を使用して、ディーラーオプションのグレードアップスピーカーが取付けられている場合で、純正スピーカーマウント（樹脂ブラケット）にTS-Z900PRS、17/16cmカスタムフィットスピーカーが取付可。
 ⑱ TS-Z900PRS、17cmカスタムフィットスピーカーは、端子が鉄板に当たらない方向で取付けます（スピーカーマウントの取付ける方向によって端子の方向が変わります）。リアピラー部トリム裏側のリブに当たり、リブの切取加工が不可で取付不可（取付けたとしてもヘッドレストに当たり、ヘッドクリアランスもとれず取付不可）。
 ⑳ カースピーカー取付キットUD-K118（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。ブラケットの取付けは（ブラケットに貼付けてある）ラベル面を上方向にして取付けます。また、スピーカーは端子を上方向にして取付けます。
 ㉑ インナーバッフルUD-K624（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）/UD-K524（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。バッフルは鉄板の純正スピーカーのリブが入る穴（3ヶ所）の幅の狭い穴の部分で、付属のボルト/ナットで取付けます。
 ㉒ スピーカーは端子が鉄板に当たらない方向で取付けます（バッフルの取付方向、およびスピーカーの取付方向を変えて調整します）。
 ㉓ UD-K524使用時は、TS-F1740S II・F1740 II はバッフルの取付ボルトの頭部にスピーカーフレームの裏側が少し当たる取付けになります（UD-K624使用時は当たりません）。
 ㉔ ヘッドレストに当たるため取付不可（取付け自体はトリム裏側のリブを切取れば可）。
 ㉕ インナーバッフルUD-K624/UD-K524は、鉄板の凸斜面にかかり鉄板との間に隙間があくため使用不可。
 ㉖ ディーラーオプションのトノカバー付車の場合で、未調査で取付可否は不明です（ボックスタイプスピーカーは、強度・スペースなど問題がなければ取付可能ではないかと推測されます）。
 ㉗ スピーカーフレームの裏側が鉄板に当たらないよう、バッフルとスピーカーの取付方向を調整して取付けます。

〔PRR/カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊠	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊠	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊕	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
⊕	取付可（鉄板加工が必要）	⊕	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。